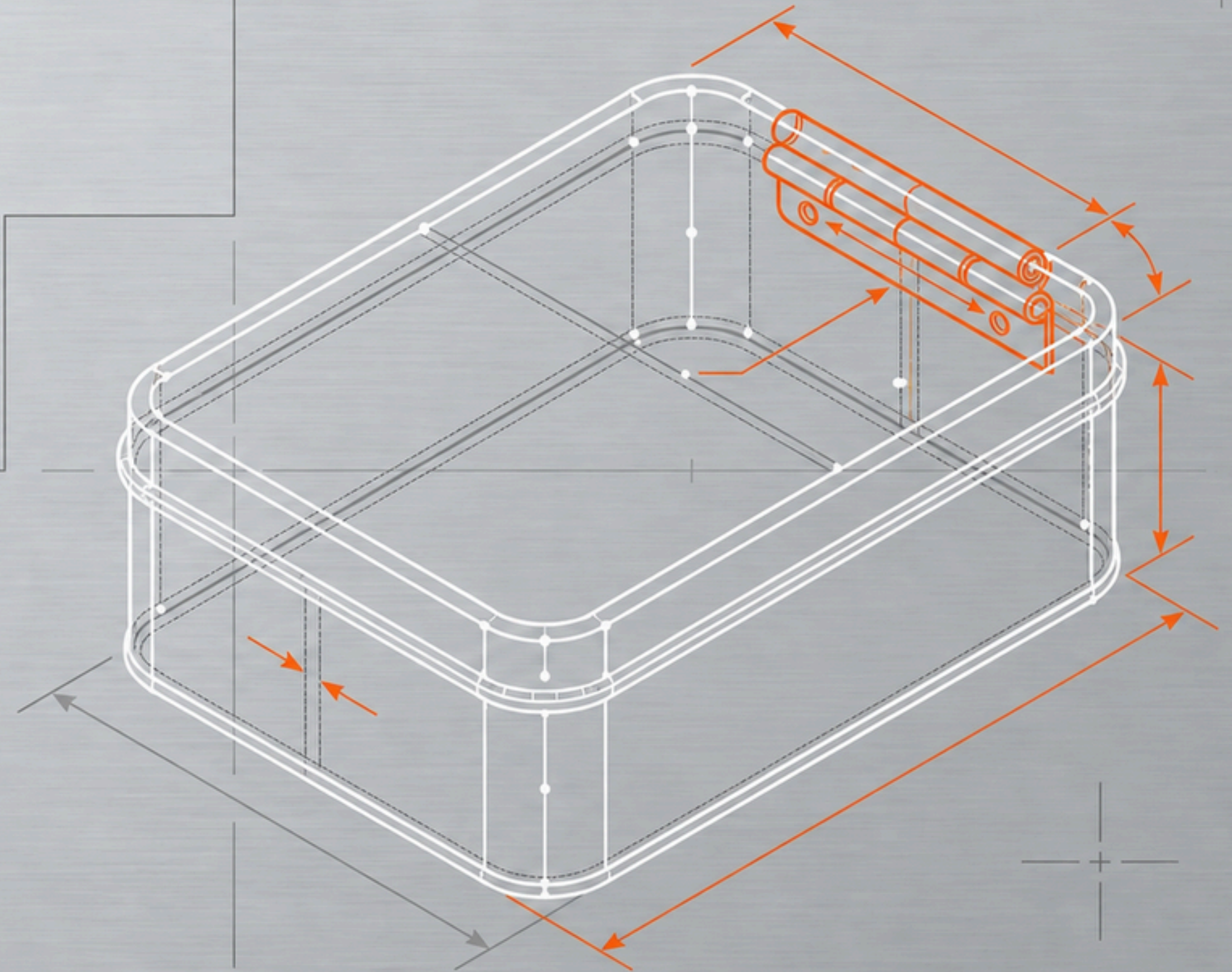


# ENGINEERING THE カスタムブリキ缶

設計仕様から  
製造RFQまでの  
バイヤーロードマップ

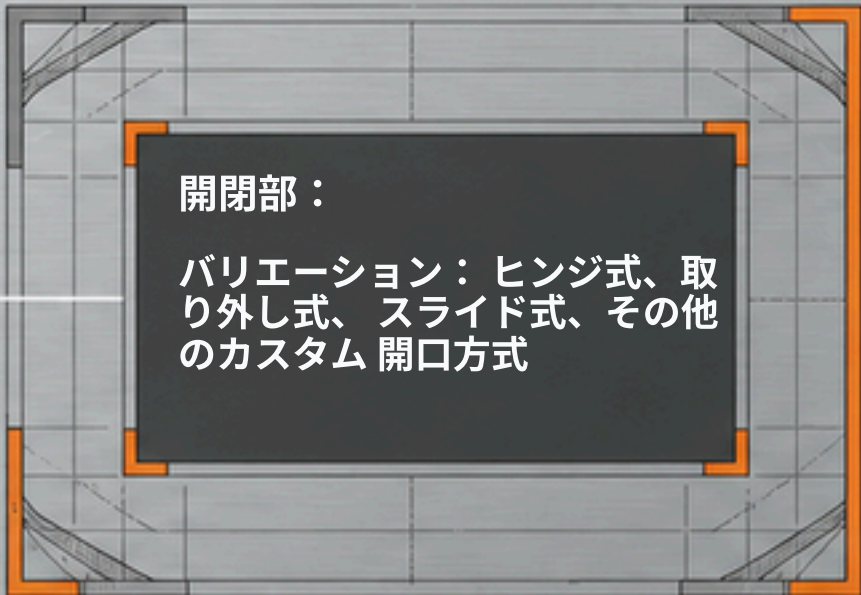
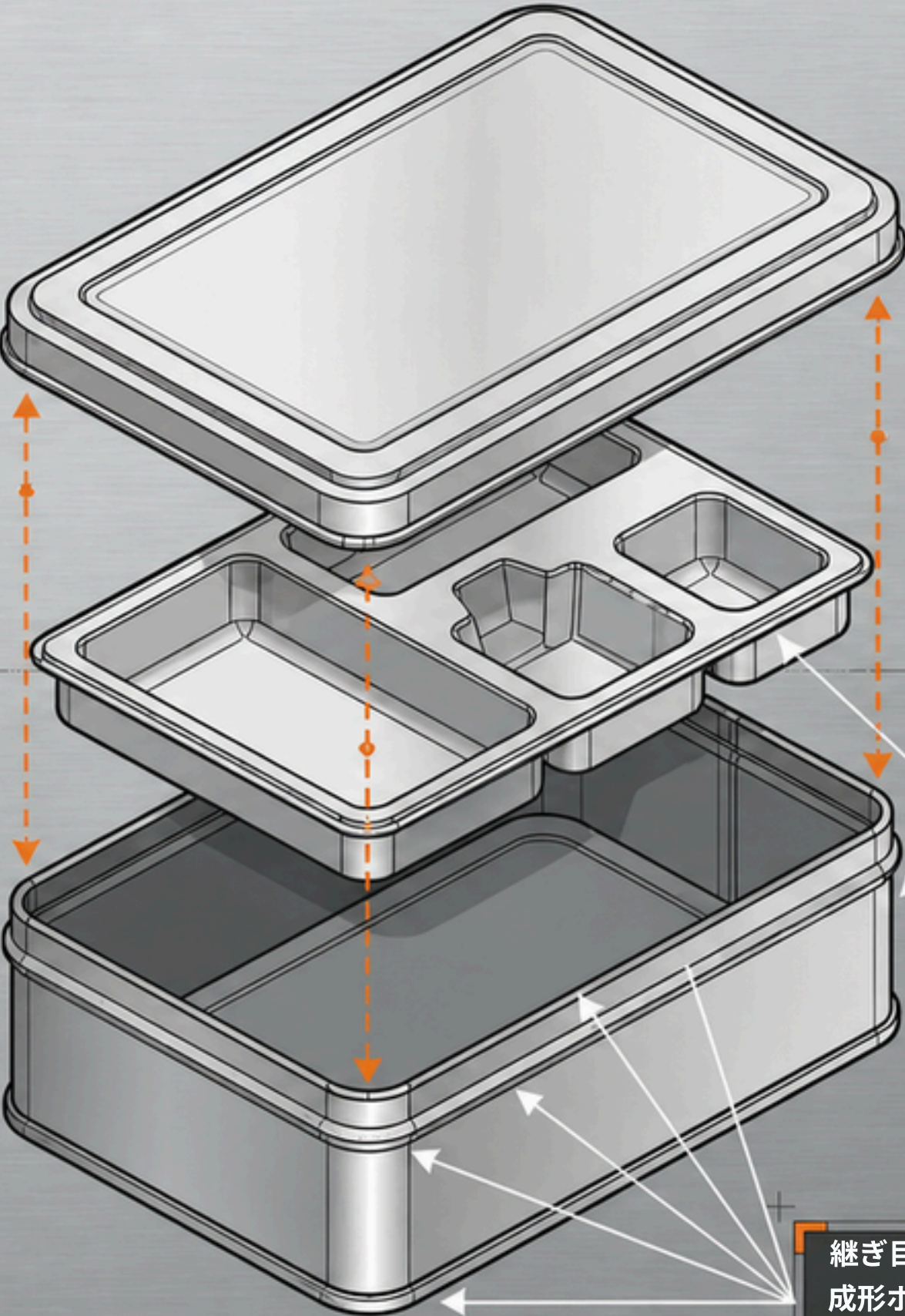
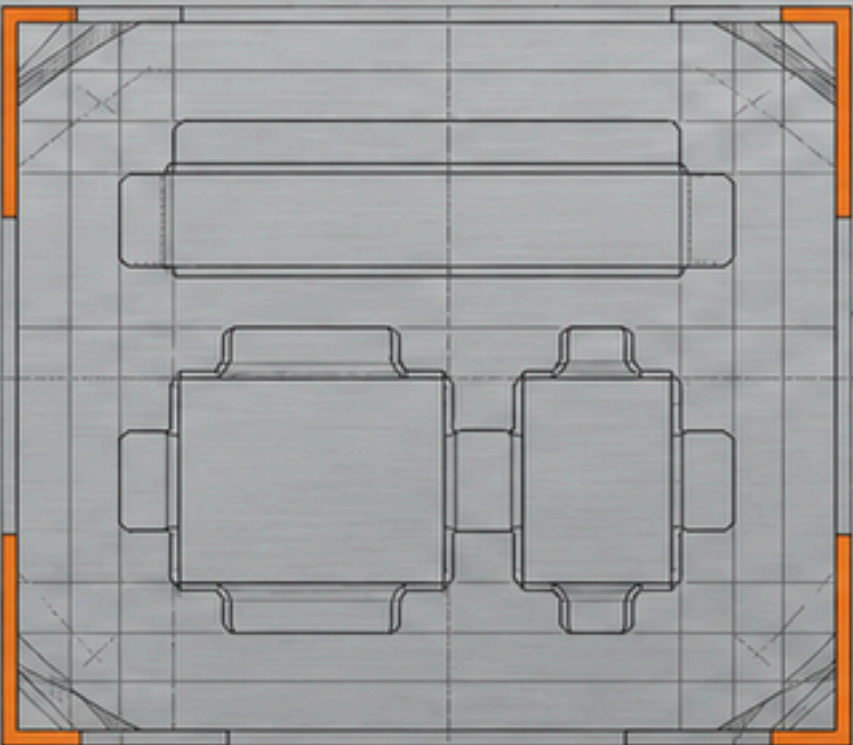
調達基準8 調達プレイブック





# 金属包装システムの 構造

カスタムブリキ缶とは、本体と1つ以上の開閉部品 からの成形金属 容器で、展示、整 理、ギフト、保管、反復使用向けに仕様化されま す。



開閉部：  
バリエーション：ヒンジ式、取  
り外し式、スライド式、その他  
のカスタム 開口方式

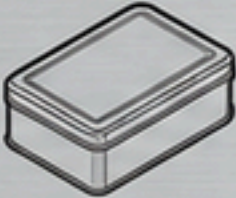
本体：成形された  
金属ベースケース。

内部保持：  
製品を保持するための インサートまた  
は仕切りシステム

継ぎ目とエッジ：構造的な  
成形ポイント。完全性と アートワーク整列に  
重要



包装エコシステムにおける カスタム缶  
の位置づけ

|        | <br>カスタム缶 | <br>硬質ボックス | <br>チューブ | <br>クラムシェル |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要 材料  | 成形金属                                                                                       | 紙／ボード                                                                                         | 紙／ボード                                                                                       | プラスチック                                                                                        |
| 成形 柔軟性 | 高い 形状 適応性                                                                                  | 直線／幾何学的                                                                                       | 本質的に 円筒形                                                                                    | 熱成形 輪郭                                                                                        |
| 開閉 方式  | ヒンジ式、取り外し式、ライド式                                                                            | 摩擦嵌合、磁気式                                                                                      | キャップ、摩擦式                                                                                    | スナップロック、ヒートシール                                                                                |
| 表面 挙動  | 傷・へこみに敏感                                                                                   | 紙の摩耗、擦れ                                                                                       | 圧壊に敏感                                                                                       | ひび割れ、擦れ                                                                                       |

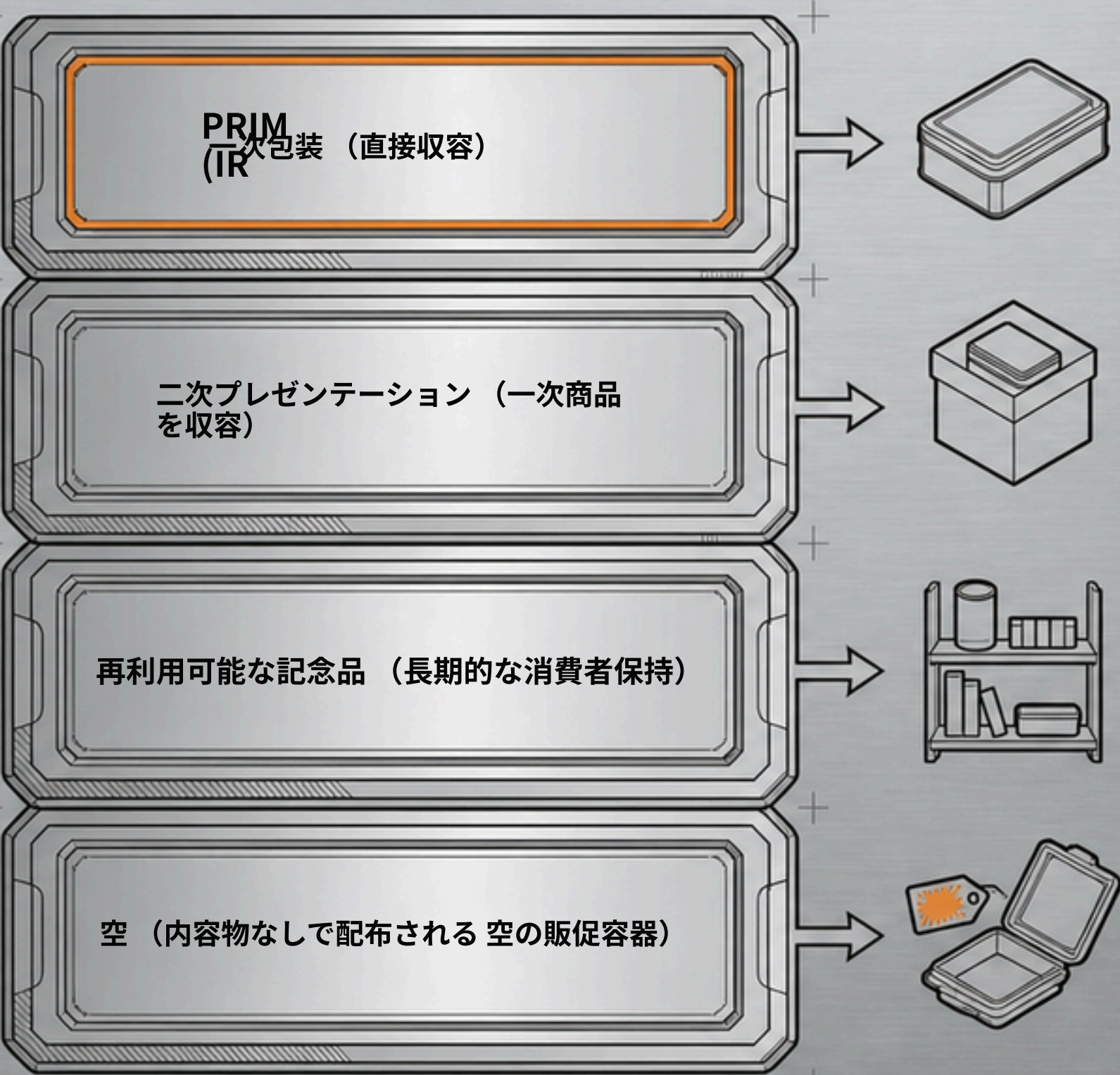
「密封缶」  
区別：カスタム缶

完全密封缶や規制対象の開閉部と混同されがちですが、カスタム缶は全く異なる製造アプローチを要する独立した製品カテゴリーです。



# 機能ベースラインの確立

缶の正確な役割を指定  
製品ライフサイクル内で：



## 装飾上の誤謬

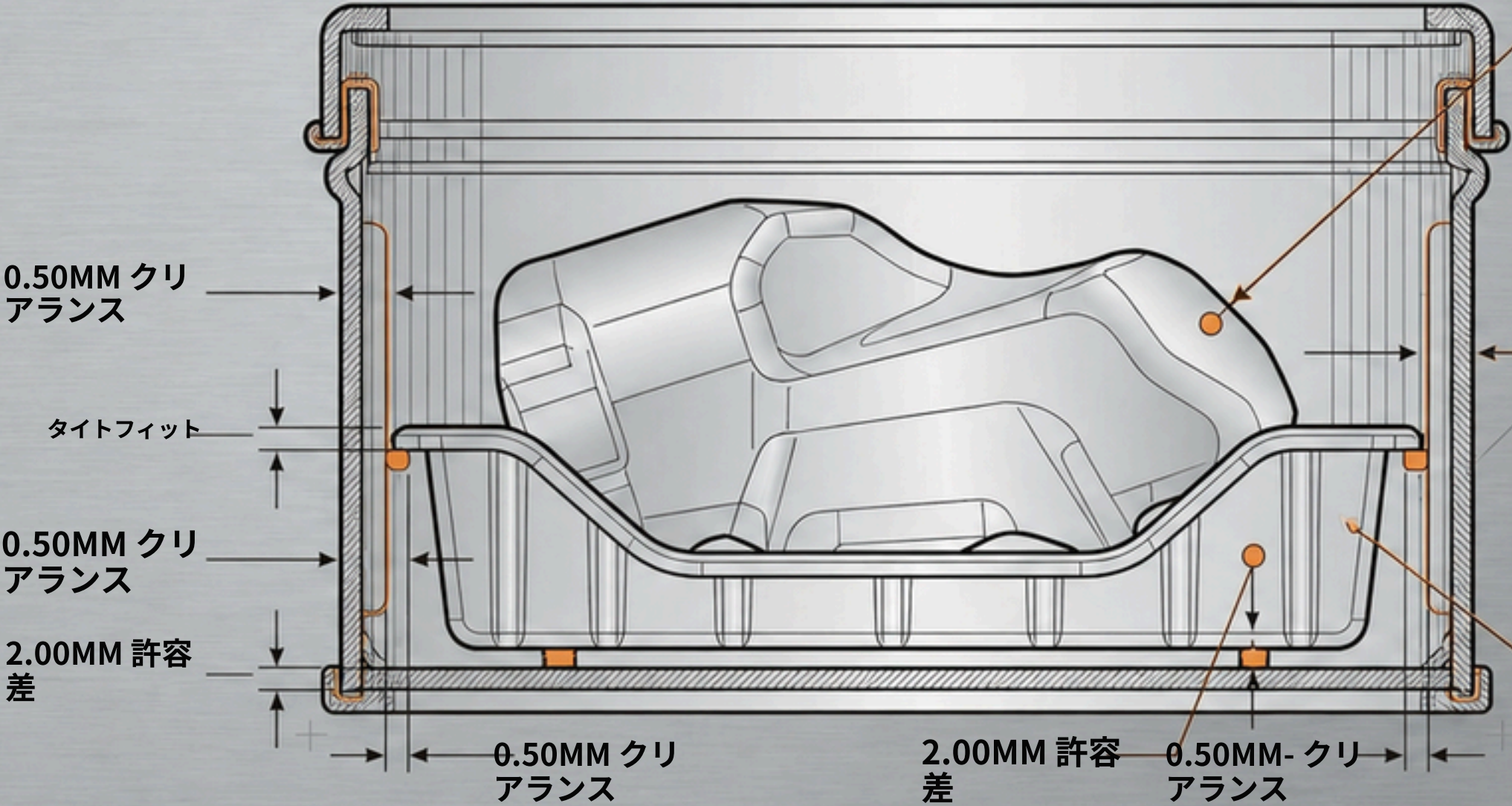
見た目に美しい缶が自動的に機能的バリアになるわけではありません。明示的な要求と検証がなければ、

カスタム缶が次の用途を果たすと想定しないでください：

- [X]-輸送ケース
- [X]-防湿バリア
- OIST REB D-  
CONT-  
LD-  
R
- [X]-食品接触バリア
- [X]-チャイルドレジスタント包装 [X]-改ざん検知ソリューション



# 内部フィットと 積載ダイナミクス設計



内容物プロフィール：定義  
内部商品の正確な形状、重量、表面感度を定義します。

移動許容度：  
輸送中の内部移動を許容するか指定します。

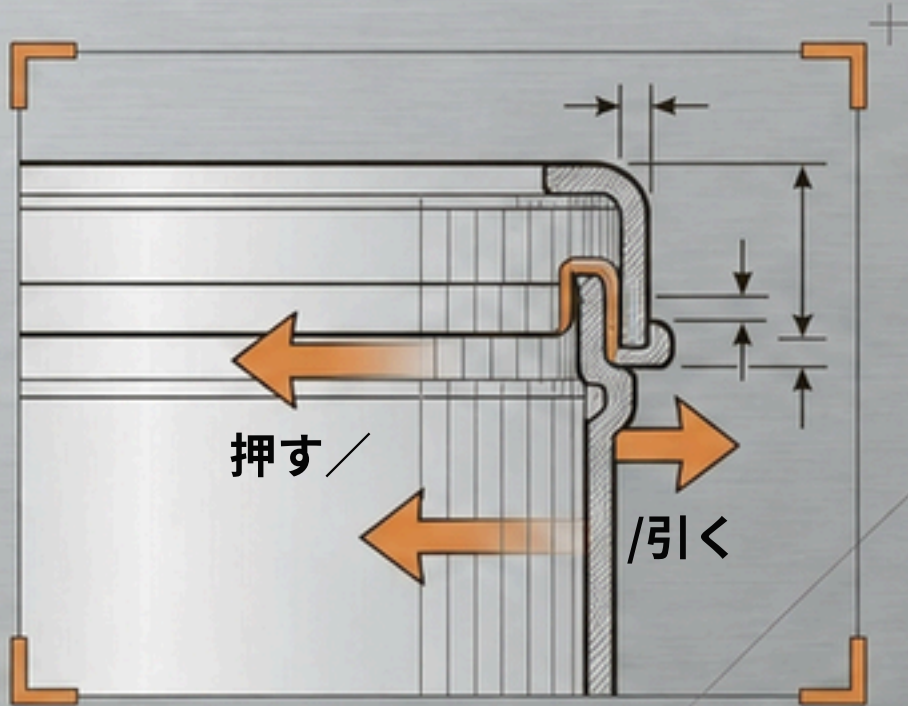
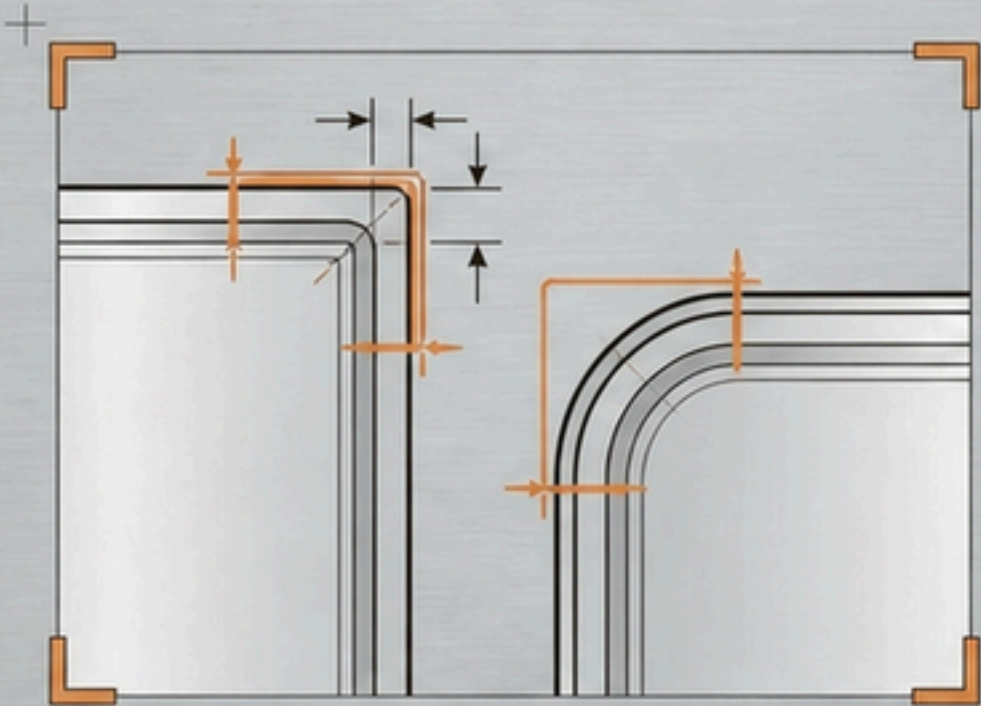
保持システム：  
安定化のためインサートまたは仕切りが必要か判断します。

開封体験：製品の積載プロセスを説明し、開閉部を開けた際に  
エンドユーザーが直ちに製品を見られるべきか確認します。



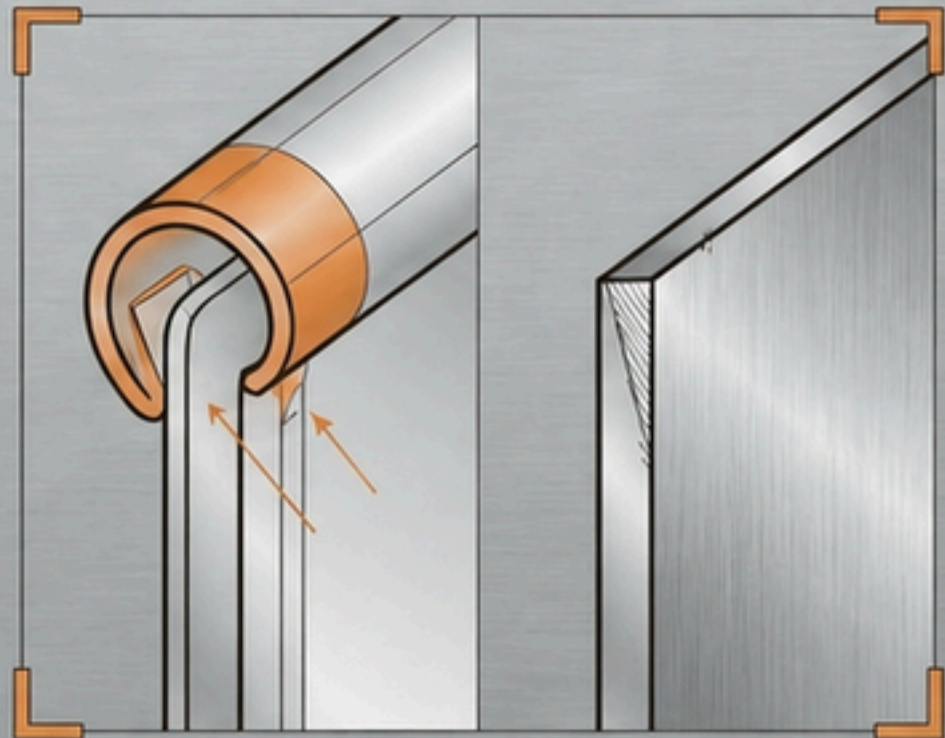
構造ジオメトリと 物理的インタラクションの定義

コーナージオメトリ：  
鋭い半径対柔らかな 丸  
みのある角。



開閉操作に必要な力：  
摩擦嵌合トルクと取り外し力。  
ユーザーはどの程度の 力を加え  
るべきか？

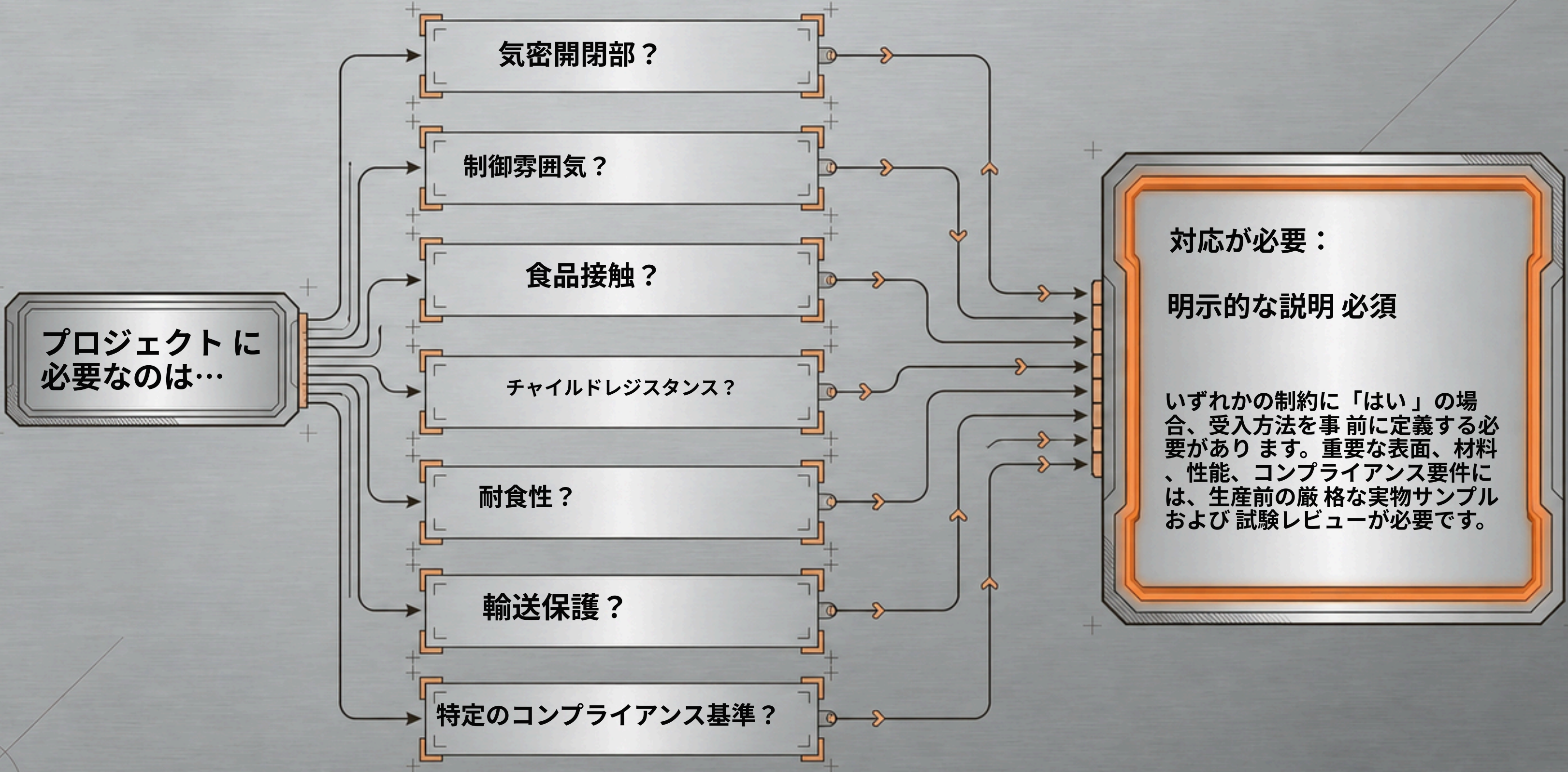
エッジ感：ロール加工  
金属エッジ対生エッジ。  
触覚フィードバックと 安全性を決定します。



積載性と向き :: 小売陳列用に最も可能な形状と棚棚の推奨  
表示方向 for retail ricntation on shelves.

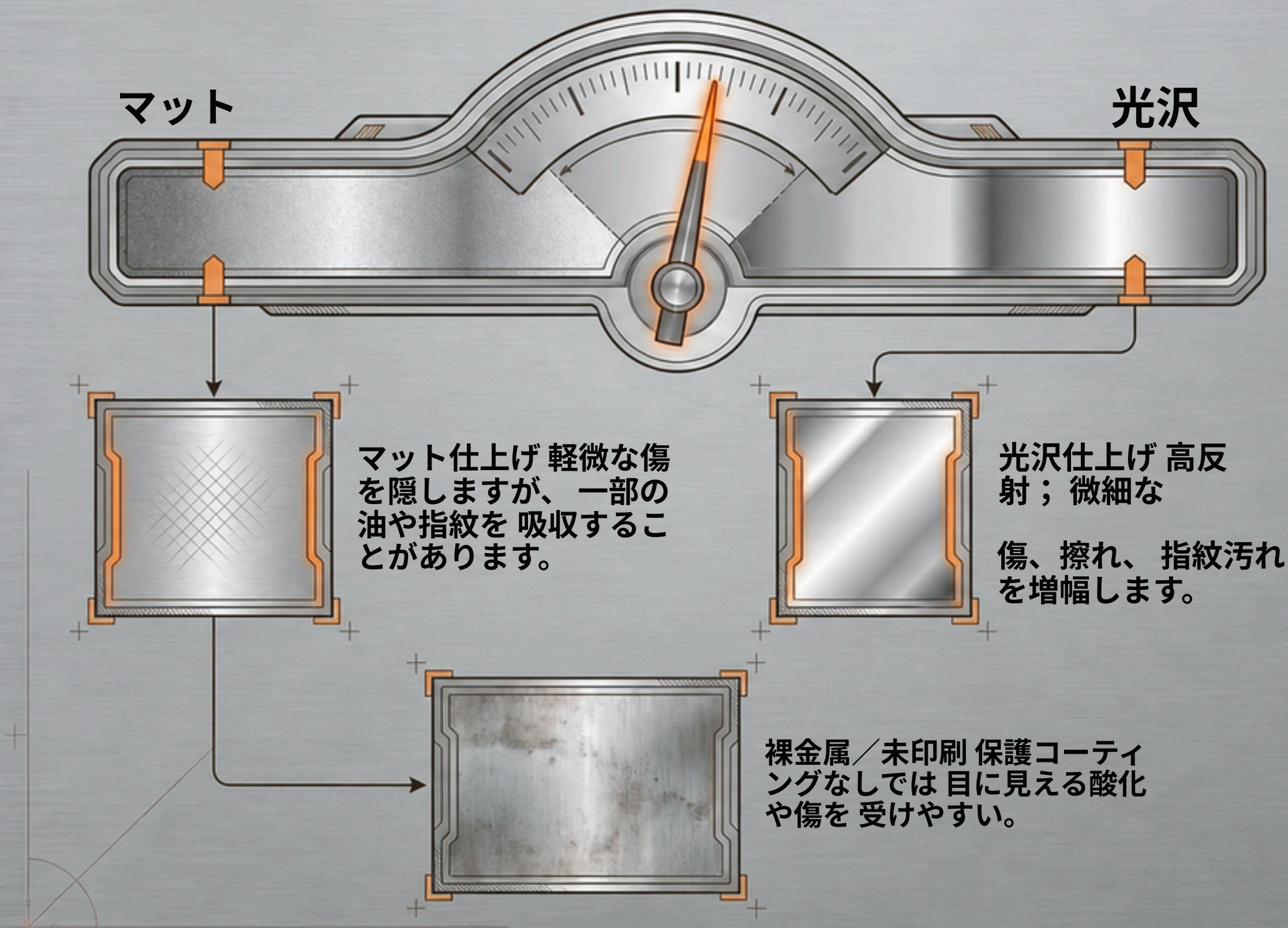


# 重要なコンプライアンス意思決定ツリー





# 視覚的意図の翻訳：表面感度スペクトラム

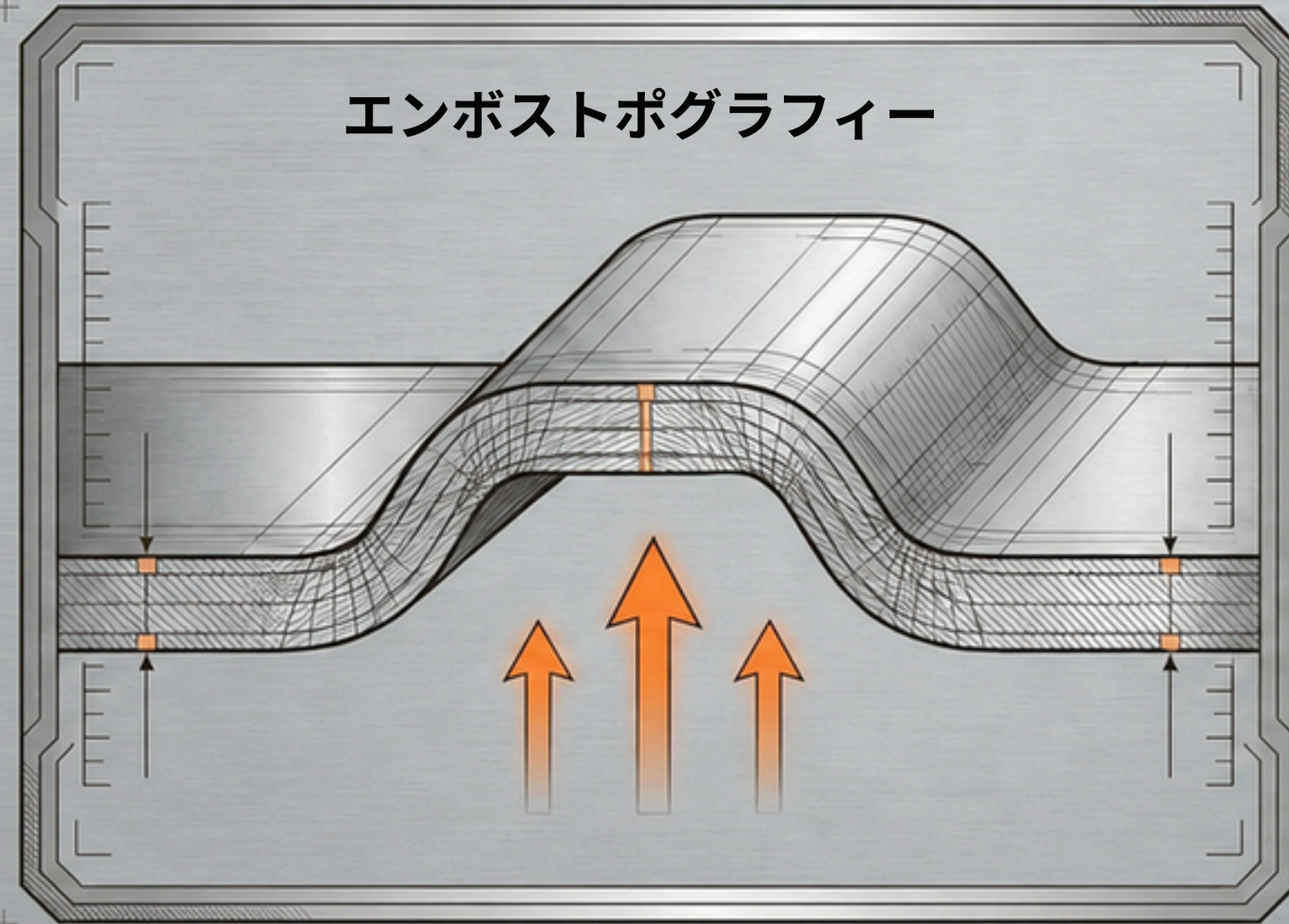


診断チェックリスト 金属向け設計では、表面が紙包装とは異なる摩耗を示すことを認識します。-缶のどの可視領域が最も敏感か明示。-摩擦点、継ぎ目、位置合わせ 差を考慮。-重要な美観表面を取扱い・輸送中に保護。



## 装飾プロファイラー：金属上のトポグラフィー

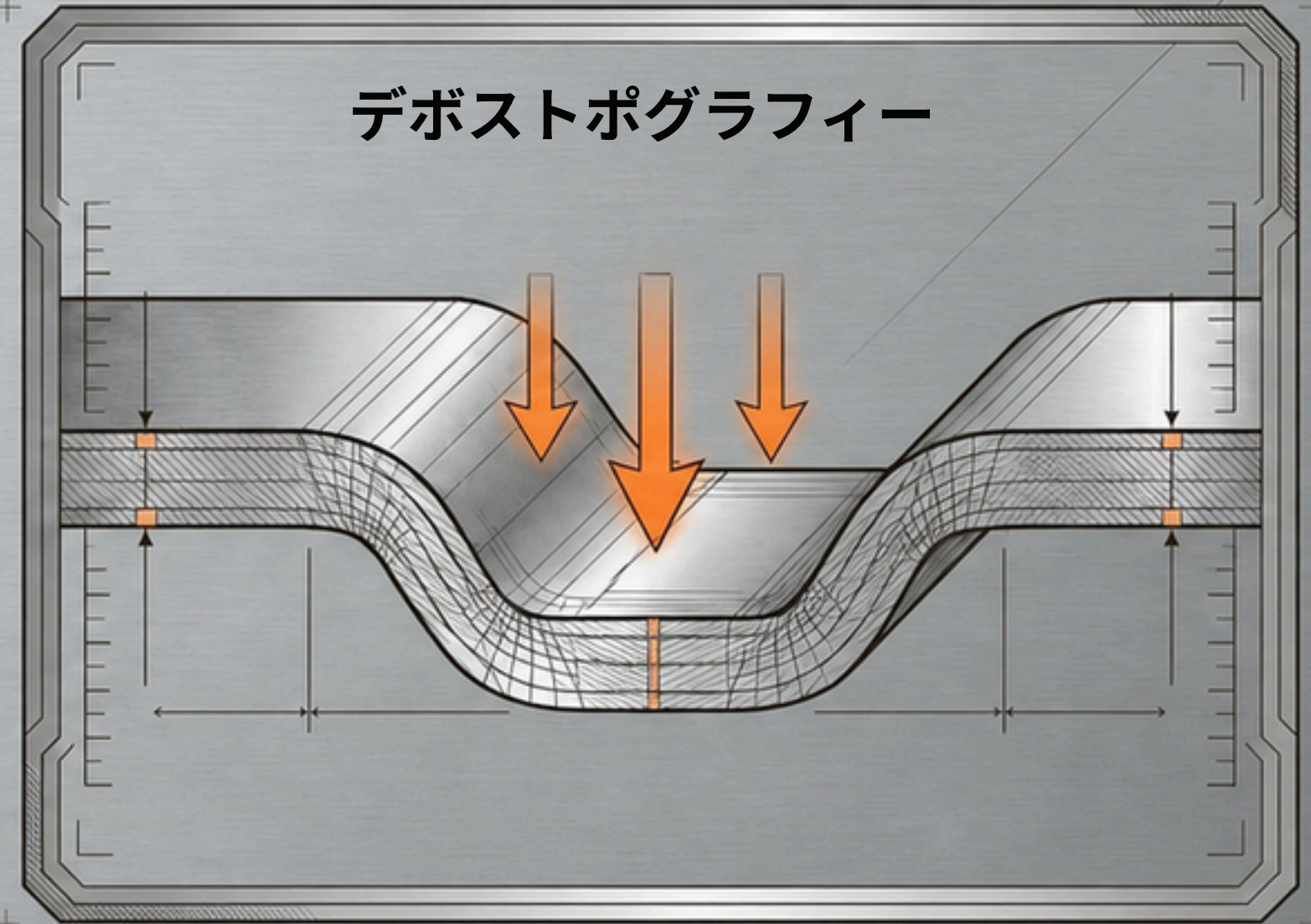
エンボストポグラフィー



**制約：内部寸法を変更；干渉する可能性**

クリアランス試験をしない場合、インサートや内部製品フィットに影響。

デボストポグラフィー



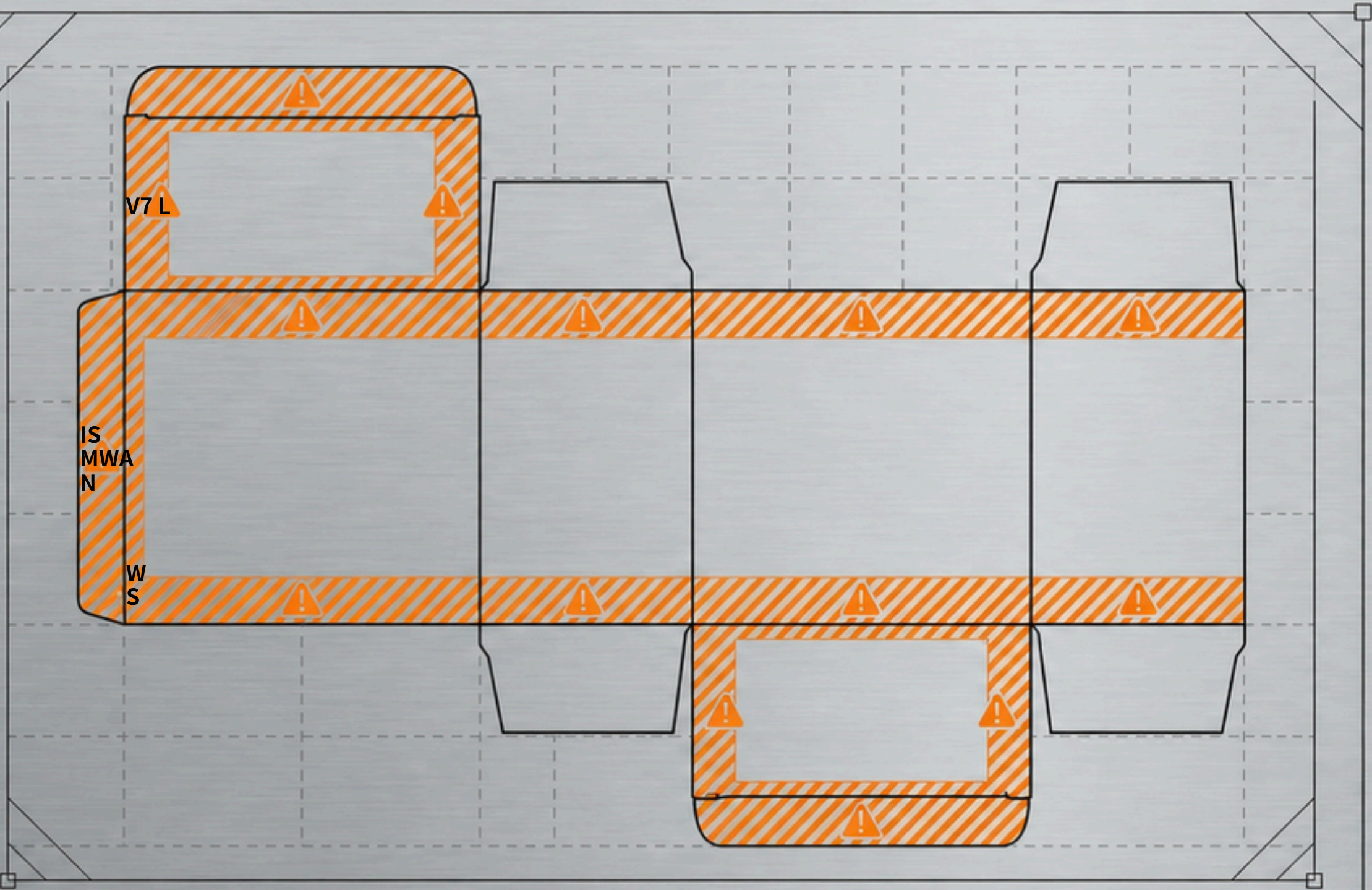
**制約：内部容積を減少；必要**

開閉部の重なりからのクリアランス。

**ルール：すべてのエンボス／デボス視覚コンセプトを構造ジオメトリと照合する。装飾決定には、金属基材上での正確な色参照（例：Pantone照合）の重要性も明記する。**



# アートワーク制約マップ：印刷仕様の準備



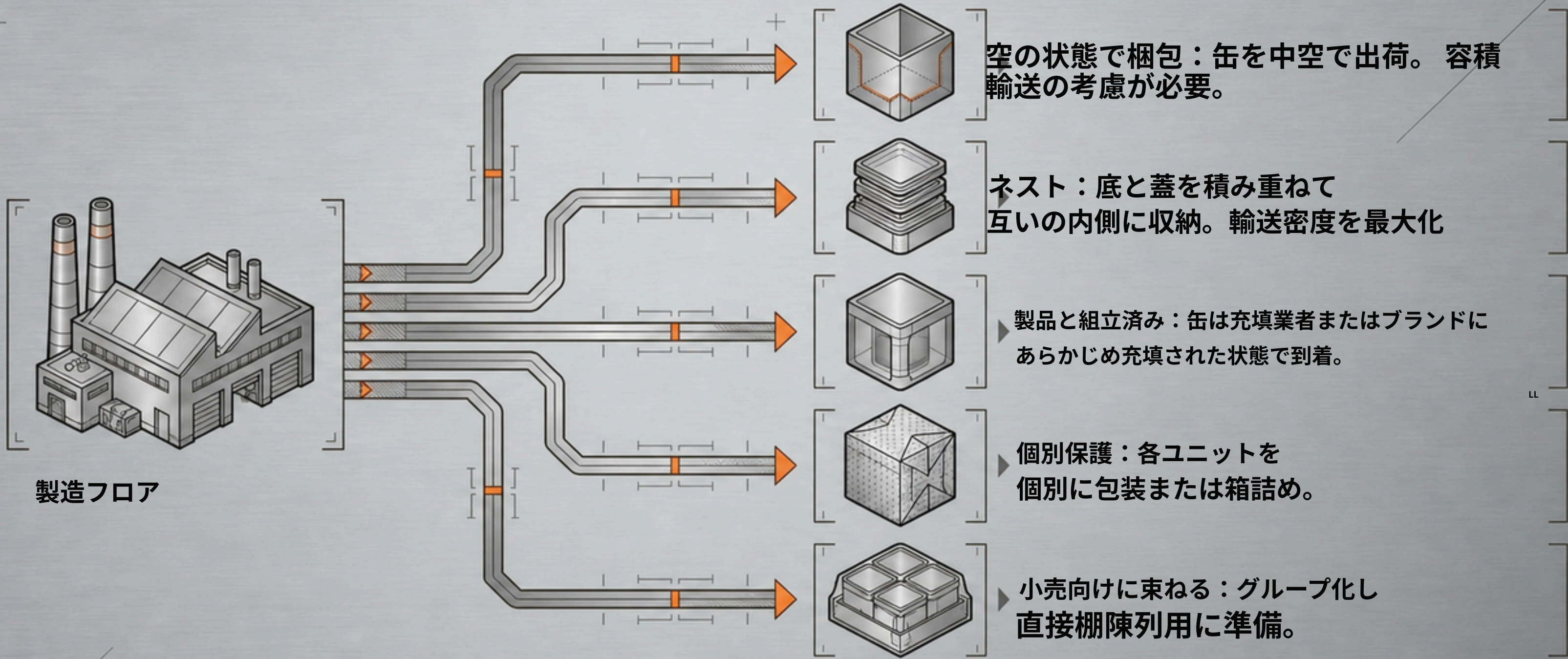
安全オレンジゾーン：Sea T、ヒンジ、開閉部の重なりを要求されたエッジ領域。  
安全ゾーン：継ぎ目、角、ヒンジ、開閉部の重なりを要求されたエッジ領域。

## 仕様チェックリスト

- 目標内部フィット、製品寸法、参照図を提示。
- 蓋、底、ヒンジ、インサート、ラベルの印刷を指定するコンポーネントマップを提出。
- 印刷用アートワークに全パネルの向き 注記を含める。
- アートワークがバージョン間で反復するか、内部印刷が必要か明記。
- 必須ラベル内容と、充填前後のラベル貼付タイミングを特定。



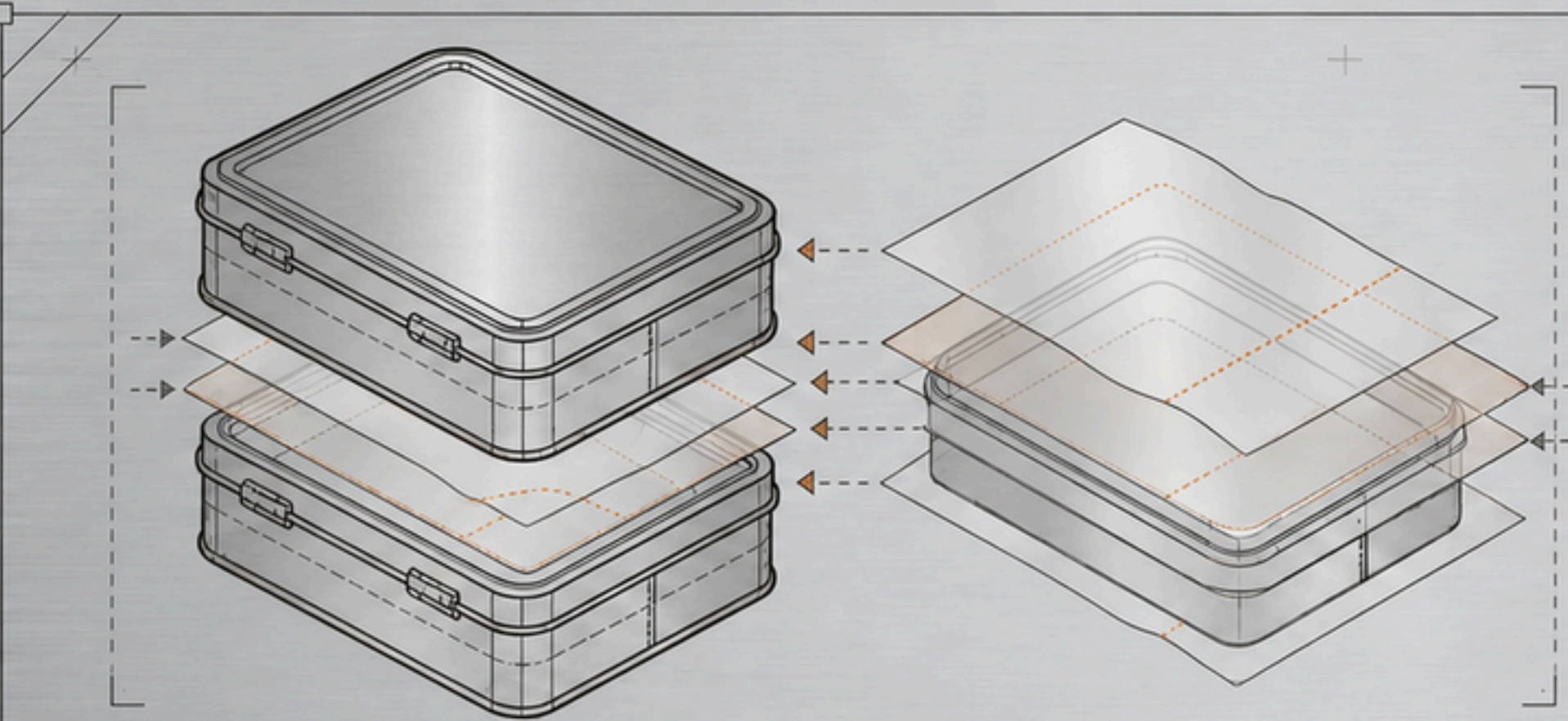
# 梱包ルートと物流の定義



見積ルール：数量は形状、サイズ、アートワーク版、  
および特定の梱包ルート別インサート仕様で提示。



# 表面保護と組立調整



## 中間シート依存性：

表面仕上げ感度（マット対光沢）が、輸送中の擦れを防ぐために必要な中間シート（保護紙）と外装強度を直接決定します。

### 1. カートンラベル

充填業者と倉庫向けの出荷箱表示を標準化。

### 2. 数量確認

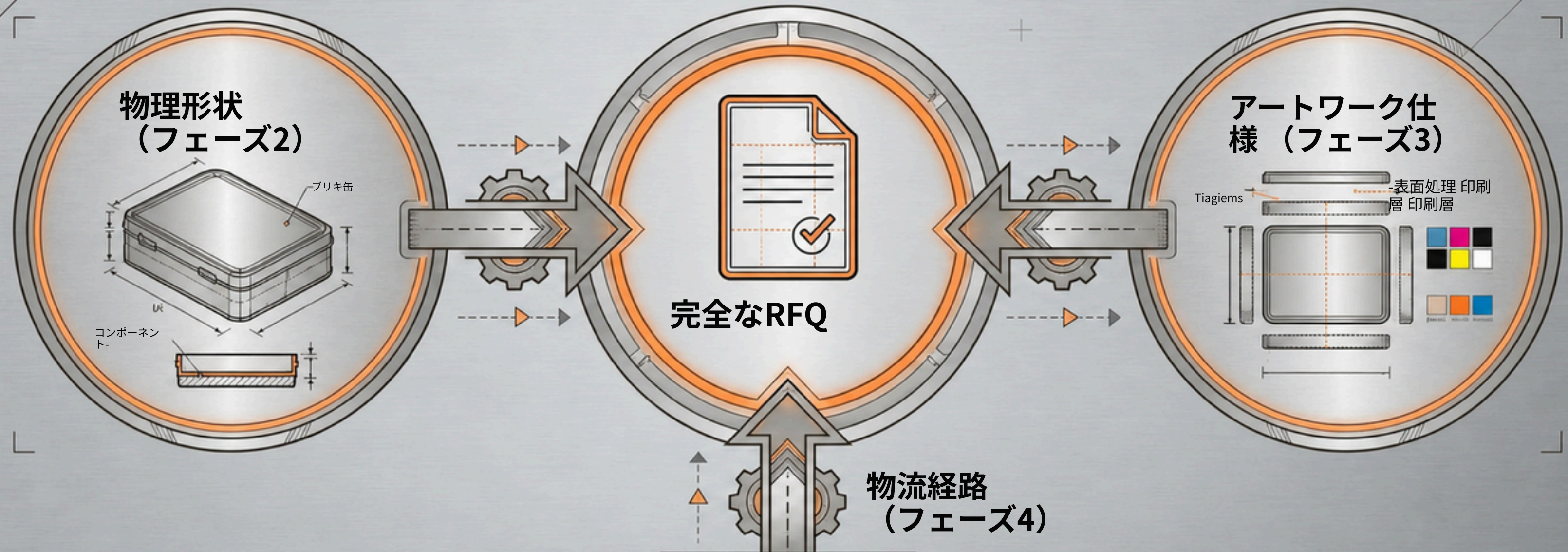
マスターカートンごとの許容差と単位数を確立。

### 3. 仕向地取扱い

最終組立施設での開封プロセスを供給された梱包ルートに合わせる。



## 調達キャンバス：仕様の統合

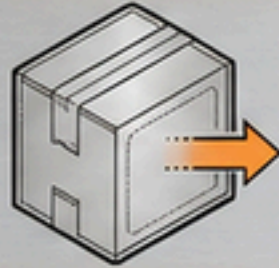


カスタム缶は複雑な多部品包装システムです。商業的成功は、製品フィット、開閉相互作用、表面プレゼンテーション、選択した梱包ルートに等しく依存します。

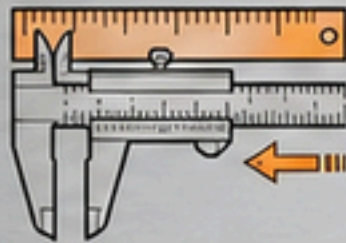
以下の8ステップRFQチェックリストは、これらの変数を標準化されたベンダー提出形式に変換し、正確な見積、アートワーク、材料レビューを確実にします。



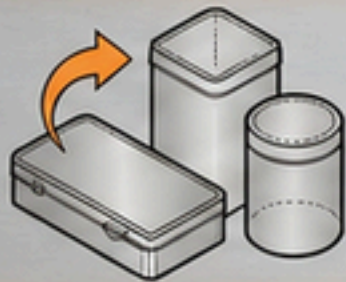
# RFQプレイブック：形状とフィット（ステップ1～4）



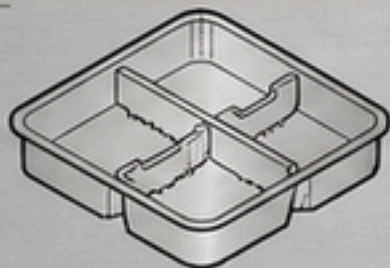
**用途と内容物** 内部内容物と具体的用途を説明し、缶が一次 収容か二次プレゼンテーション包装かを明示。



**寸法上の優先事項** 正確な外寸・内寸目標を提示し、美的形状 より精密フィットを優先する箇所を強調。



**ジオメトリと開閉部** 要求する本体形状を定義し、望ましい開閉相互作用コンセプトを明示。



**保持戦略** 内部インサート、仕切り、製品 保持システムの全要件を記載。



## RFQプレイブック：仕上げとフルフィルメント（ステップ5～8）



**アートワークと仕上げ意図** 全印刷面を特定し、向きのルールを確認し、外観仕上げ（マット／光沢／エンボス）を明示。



**コンプライアンスフラグ** 直接製品接触、気密封止、安全、チャイルドレジスタンス、腐食、規制要件を明示。



**物流ルーティング** 設計バリエーション別の正確な数量を示し、空／充填済み／ネスト梱包ルートを指定。



**検証レビュー** 物理サンプルを正式に要求し、ステップ06で特定した重要要件の試験手順を確立。



## 商業的現実と最終コミットメント

**最終的な技術・商業コミットメントには、見積、アートワーク、材料の包括的レビューが必要です。**

**コンテンツ制限と免責事項** -本ブリーフは密封能力、食品接触安全性、チャイルドレジスタンス、輸送適合性を確認するものではありません。 -初期設計だけでは、特定の金属種、保護コーティング、開閉性能指標を保証しません。 -最低注文数、価格体系、リードタイムは正式な見積で確定するまで提示されません。

**表面、性能、コンプライアンスに関する重要要件はすべて、生産承認前に厳格な実物サンプルおよび試験レビューを義務付けます。**